

五 五 五



張中書

卷之七

陸達第

陸達第

別

戦時陸軍赤十字臂章別紙、通定。

明治二十二年陸達第百六十五號中衛生部負及衛生事務

服各各部諸負、徽章ハ之ヲ廢止ス

陸達第百六十二號

九月八日

(參謀本部總務部長兼海軍省陸軍部副官長、海軍省陸軍部副官長、海軍省陸軍部副官長、海軍省陸軍部副官長)

高級別官、各師團參謀長、通定。

今般陸達第百六十二號、以之、陸達第百六十二號

中戦時陸軍赤十字臂章陸達第百六十二號陸軍官憲、捺印

要、コトト相成候處、捺印、儀ハ普通、印肉ニシテ印

1131

文

嘉、保、松、寛、東、無、ノ、別、外、ノ、方、法、ニ、便、ル、ト、其、所、積、良、奴
 一、被、認、ト、旨、即、参、考、込、別、紙、羅、紗、木、綿、捺、ノ、方、法、及、送、附
 不

理由

嘉、十、字、條、約、改、正、ノ、結、果、新、時、陸、軍、赤、十、字、臂、章、ニ、陸、軍
 官、憲、ノ、印、章、ヲ、捺、ス、ノ、要、ス

陸軍省 陸軍部

四二五二號

九月 二日



陸

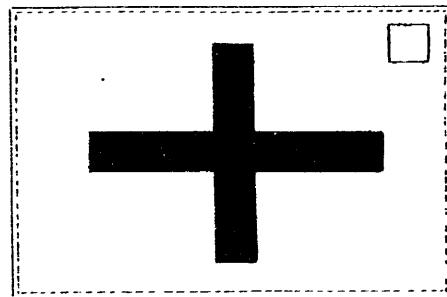
軍

1134

1133

戰時陸軍赤十字臂章

其一



長 巾
赤十字 長 巾
短 徑

六寸 四寸 四寸 三寸 五寸

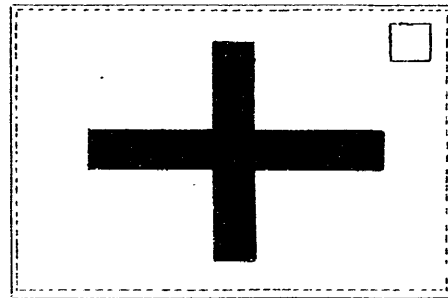
將校同相當官ハ地膚白絨裏
白金巾赤十字ハ緋絨下士兵
年ハ地膚白生皮云々二重赤
十字ハ緋絨ニシテ左袖上部ノ
外側其周圍ヲ縫着ス
陸軍省參謀本部台灣總督府
陸軍部關東都督府陸軍十
部韓國駐劄軍司令部及師團
司令部員ヲ担任若ハ監督
部隊之所要ノモノハ陸軍
省參謀本部台灣總督府陸
軍部關東都督府陸軍部韓
國駐劄軍司令部若ハ當該師團
司令部ノ印章ヲ後上隅ニ捺ス

1134

1133

戦時陸軍赤十字臂章

其一



長 巾
赤十字 長 巾
短 巾

六寸 四寸 四寸 三寸 五寸

将校同相當官ハ地膚白絨、裏
白金巾、赤十字ハ緋絨、下士兵
半ハ地膚白生雲云者ニ重、赤
十字ハ緋絨ニシテ左袖上部ノ
外面其周圍ヲ縫着ス
且該臂章ハ別表第百九號軍用部隊章並同
上並行性最良ナル國旗並軍旗
國旗並軍旗ハ別表第百九號軍用部
隊章並同
且該臂章ハ別表第百九號軍用部
隊章並同
在陸軍ニシテ、各部隊ハ別表第百九號
軍用部隊章並同
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊
陸軍有、印着ス後士隊

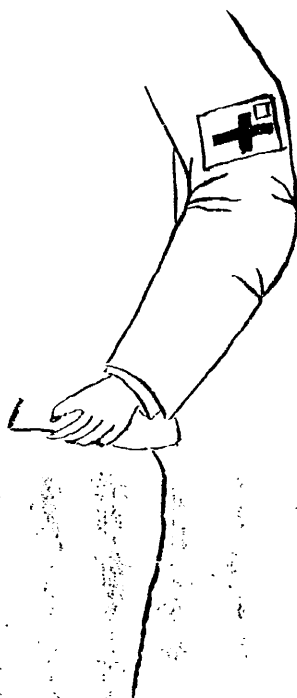
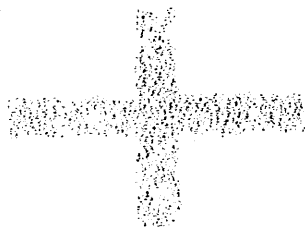
1135

1134

1133

附
着
光
回

其
上



羅紗木綿捺印方法

羅紗用不消スタンプリンキ

飽和過満俺酸カリ液 (大約過満俺酸カリ一分水十五分)

一。C.C.

六滴

五倍苛性ナトロン液

用：臨ニ新製シテ用ユ可シ

木綿用不消スタンプリンキ

二。% 硝酸銀水

右褐色瓶ニ貯フ但ニ可成新製シテ用ユ可シ

本インキハ捺印シタル後充分直射日光ニテ焼キ現

象セシム可シ

以上二種、インキハ硝子肉池、石綿ヲ入レ適度ニ潤シ
使用ス可シ但シ印ハゴム印ヲ良シトス